



11月4日

合宿スタート

大井神社で合宿の成功を祈願しました。



11月4日

島田市東町にあるフォージボクシングジムを訪問。同ジムに通う小学生のパンチを受けてくれました。モンゴル選手たちは、サンドバックなどを借用して汗を流しました。激しい動きのため、短時間で滝のような汗が流れました。練習後は、島田市に滞在中のウランバートルにあるナラン外国語学校の子どもたちが激励に来てくれました。



11月6日

午前練習の休憩中に見学に来てくれた子どもたちと記念撮影。

合宿中のローズアリーナ練習では、皆様に見学していただけるように開放していました。



11月6日

お昼には初倉小学校へ交流に出掛けました。

図書室で待つ選手たちを児童がお迎えに来て、自分たちの教室へと案内してくれました。

選手たちはどこの教室に行くのか、どんな子どもたちと交流できるのか、とても楽しみにしていました。



11月6日

給食を食べ終わった子どもたちに、ボクシングを教えています。子どもたちも先生も興味津々でした。



11月6日

体育館で交流会を開催しました。

ボクシング選手を見るのも、ボクシンググローブをはめるのも初めての子どもたちに、監督が指導してくれました。みんな大興奮でした。



11月6日

交流後は、ローズアリーナに戻って練習です。

休憩時には、見学に来た子と気軽に記念撮影してくれました。



11月7日

この日の朝のロードワークは、宿泊中の川根温泉ホテルから近い家山の野守の池の周辺で行いました。

天気もよく風もおだやか。

朝7時の野守の池は、とても気持ちよく選手たちも気に入ったようでした。



11月7日

朝のロードワークの最後には、野守の池をバックに記念撮影。



11月7日

練習を見学に来た子どもたちに、ボクシングの技術指導をしてくれる選手たち。



11月9日

リング上では、コーチと1対3でスパarring練習です。



11月9日

75kg以下級の選手であるバンバ選手とはマンツーマンでスパarring練習です。



11月10日

島田第二小学校の児童と交流。
給食での1コマ。もうすっかり、仲良しになりました。



11月10日

リオオリンピックに出場したツェンドバータル選手も大人気。廊下で力自慢をしてくれました。



11月10日

昼休みは、子どもたちとドッチボールなど、それぞれのクラスの遊びに入って選手たちも楽しそうです。



11月10日

5時間目の交流会では、選手と児童代表による縄跳び対決も行われました。



11月10日

午後の練習では、バスケットボールで体を十分にほぐしてから、ボクシングの練習に入りました。見学者も集まり始めました。



11月10日

監督によるマンツーマンの指導を、訪れた市民は間近で見ることができました。



11月10日

訪れた小学校で、選手のファンになってくれた児童が、わざわざローズアリーナの練習を見に来てくれて、声援を送ってくれました。



11月11日

滞在していた川根温泉ホテルを出発し、島田市街へ向かう途中、足地蔵に立ち寄りしました。

選手たちは、絵馬に願い事を書いて飾りました。選手たちのお祈りも真剣です「オリンピックで金メダルがとれますように」。足地蔵のいわれを地元のおもてなし人、森下さんに説明していただきました。それを聞いて選手たちもビックリしていました。



11月12日

島田産業まつりの国際交流ブースに登場。
路上でのパフォーマンスが人気を集めました。



11月12日

産業まつりでは、市民参加で体験ボクシングも。
監督のミットに向かって、思いっきりパンチを打ち込んでくれる方も。初めてのボクシンググローブも様になっています。



11月12日

島田産業まつりのメインステージにも登場。



11月12日

大勢の市民を前に、広々としたステージで技術を披露してくれました。



11月12日

ステージ上で、希望者にボクシング体験をさせてくれました。監督が優しく、ミット打ちを教えてくださいました。この翌日、選手団は、早朝7時30分に島田市を出発し、成田空港からウランバートル空港へと帰国しました。

